

みなさんのアイデア紹介！

まめ	<p>開館時間・休館日</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化施設として365日なるべく開館 休館日はなくしてほしい(文化会館) 展示がある場合は年中無休 部分的に24時間開放 	<p>利用申込方法</p> <ul style="list-style-type: none"> Web上で支払いまで完結 ネット申込できるようにしてほしい 空き状況をネットで見られるように 空き状況をネットで見て申込は窓口で 電話申し込みもできるように 窓口まで行かなくてもいいように ネット対応は一気に進めず徐々に
	<p>貸出時間区分・利用料金</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸出区分は1h単位 創作活動の場合は24時間利用できるとよい ケーブルワゴン・スポーツパークと歩調を合わせる 料金は市内外で差をつけない 市内外で料金の差をつけつつ、市外の方には温泉チケットを配布 子ども(高校生以下)優遇 料金の減免 運営コストとの兼ね合い 	<p>その他便利なルールやサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> 全館Wi-Fi完備とし、スマホでレシピを見ながらキッチンで料理 紙の使用をなくす 司書、文化活動のコンシェルジュを配置 活動の広報やイベントフォロー、相談窓口 大ホールはステージのみでも利用できるように 市の全館押さえは慎重に 楽屋の会議室利用 備品を充実させる 掃除は自分たちで！1日1回専門業者に 自己責任で片付け
ちよこ	<p>開館時間・休館日</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館の営業時間を参考に 9:00～22:00 働く人のシフトが可能なら休館日はない方がよい 年中無休 学生や子どもは別ルール 朝早く活動できるフリースペース(7時～) 一か所開いている場所、空間がほしい 学生や働く人向け朝のフリースペースの開放(6時～) 市役所、市民ホール的な利用 市役所1Fのように自由に学生が入りやすい時間利用 	<p>利用申込方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 年代別の予約方法の選択 ネットで空き状況確認、ネット予約 ネット予約と窓口や電話予約は併用
	<p>貸出時間区分・利用料金</p> <ul style="list-style-type: none"> 庭も1h単位で借りられる 冷暖房は使用料に含む 市内に拠点を置く市民に対する割引 マルシェ利用の料金設定 小銭単位は分かりづらいので利用料金を分かりやすい値段に 市民割 	<p>その他便利なルールやサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> サークル活動が継続できるように 大ホールホワイエをフリースペースとして活用 和室から庭が見える ホール以外全館Wi-Fi完備 ベビーカーで通れる庭 庭園を眺めて散歩 冷暖房切り替えながら部屋を使えるように 美術館みたいな利用 大ホールホワイエの単独利用可 フリースペースは飲食自由 フリースペースを市民ギャラリーとして開放、まれに一部貸し出し
くつきー	<p>開館時間・休館日</p> <ul style="list-style-type: none"> できれば365日開館 週1の休館が妥当？ 月4回の休館日？ 	<p>その他便利なルールやサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> 個展開けるように 貸出方法や料金をSNSで若年層向けに発信 電子マネー決済 Wi-Fiは全館無料がいい スタッフが大変なら学生アルバイトとかいいかも サービスとして貸出用品を増やす 破損等があれば報告できる環境づくり 開館後に施設の自由見学デーを設けたら利用したい人が増える コンセントを自由に使用 参考書の寄付やノートの写しをとってみんなで共有できるように 月に1～2回の季節イベント 大ホールからの見え方が分かるVR ジム テレビや本が置いてあるぼーっと自由に過ごせるスペース 文化会館のどこかに自由に弾けるピアノコーナーを(街中ピアノ) 使われていない古いピアノなどを施設に持ってきて活用 イベントは市報で宣伝 壁に芸術作品(絵、習字など)を飾ってあるとお洒落
	<p>貸出時間区分・利用料金</p> <ul style="list-style-type: none"> 9時～12時、13時～17時、18時～21時半の3区分 1h単位で借りられるとうれしい 小中学生は18時まで(制限いる？) 和室や会議室は1h単位貸しのほうが利用しやすい 基本変わらず、申請すると24時間利用可 ステージの単独利用は少し安くする 練習利用の場合は割引を 学生料金として少し安くなると嬉しい 大人/小中学生/高・大学生という料金区分 小学生は無料でもいいかも！ 武雄の公民館だからやはり無料がいい 自由に使える無料の共用スペース 	<p>利用申込方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 無人受付、タッチパネル、QRコード受付 無人で受付するにあたり管理できない所は監視カメラ設置 有人受付も必要
	<p>貸出時間区分・利用料金</p> <ul style="list-style-type: none"> ネット申込時に支払いも 自動で取引できる機械 インターネットでの利用申込 予約内容の見える化で施設の活動内容を把握できる 	

TAKEOFF!

新文化交流施設エリアを考える市民ワークショップ 第2弾

Vol.3



「どんなルールが使いやすい？」

利便性向上につながる運用ルールとは？

令和6年2月3日(土)、武雄市文化会館にて3回目の市民ワークショップが開催されました。今回のテーマは「どんなルールだと使いやすい？」。新文化交流施設の休館日や開館時間、施設を利用する際の料金設定、申込方法などの運営ルールについて考えていただきました。

日頃から文化会館を利用していらっしゃる方より現状の課題を共有いただきながら、利便性向上につながる様々なアイデアを話し合いました。実際にどんなご意見が出たのか、紹介します！

ネットでの利用予約 & 電子決済対応を！

全体をおとせば、最も意見が多かったのは、デジタル対応です。現状、施設を利用する際は電話、ファックス、窓口での申込となっていますが、ネットで空き状況を確認できたり、予約申請ができるようになるなど若い世代の利用も増えそうですね。

一方、高齢の方や外国人にとっても使いやすいサービス「段階的に」デジタル対応をすることで誰ひとり残されないうご意見もありました。

皆が訪れたくなるようなサービスとは

その他「共用部をギャラリーとしても貸出すことで美術館のようなお洒落空間になる」「市外利用者には温泉チケットを配布」「司書や文化活動コンシェルジュの配置などのご意見も。武雄ならではの運営を追求していきたいですね。」

次回は何と最終回！引き続き皆さんのご参加お待ちしております！

次回予告

新施設のアピール方法と施設への関わり方を考えよう！

日時 3月3日(日) 10時～12時

場所 武雄市文化会館

お問い合わせ先
 武雄市 ども教育部文化課 新文化交流拠点整備室
 電話 0954-23-9181
 FAX 0954-23-9811
 E-mail bunka@city.takeo.lg.jp

現実的な部分になってきましたね。他施設の例をもっともっと知りたいな。

普段使う機会が少なかったので今後は利用していきたい。

具体的なルールが話し合えていい時間でした。普段使う方の意見を世代を超えて聞けたのがよかったです。

今回のワークショップで、はじめて公民館や文化会館が貸し出されていることを知ったので、会議などをする際は利用したいと思います！

参加者の声